

飛翔

岩手県立気仙光陵支援学校中学部 (No. 176)

令和3年度 第8号

10月19日発行

工芸班

後期校内実習では、光陵祭に向けての製品作りや空き缶つぶしなどに取り組みました。今年度の校内実習は2回目、一日通して作業することに慣れ、時間いっぱい取り組む様子が見られました。また、きれいな製品作りのために一人一人が丁寧に作業することを心掛けました。光陵祭に向けて工芸班4人で力を合わせて製品を作っていますので、ぜひ楽しみにしてください！！



コースター



カレンダー



ポチ袋



バスボム



缶つぶし



【班目標】

始めの会で一齐に読み、
1日の作業を頑張ります！



【熊谷拓海さん】缶つぶしや牛乳パックの紙切り、ラミネート剥がしなど様々な作業内容に取り組みました。缶つぶしでは、アルミ缶だけでなくスチール缶を潰す作業にも挑戦しました。日々の目標を自分で決めるなど積極的に作業を頑張る姿が見られました。

【佐藤翠月さん】紙ちぎりの作業だけでなく、実習からは製品の飾り付けのために色紙の型抜きや色と形に分ける作業、バスボムの型詰めなど新しい作業に取り組みました。最初は難しかった型抜きですがコツをつかみ、力を込めてクラフトパンチを押すことができるようになりました。



【松坂潤さん】中学部最後の校内実習、さすが3年生！！2週間継続して作業を頑張りました。紙すきのために、ミキサーのスイッチを押し、紙液をたくさん作りました。潤さんオリジナルのコースターはカラフルで素敵な物に仕上がりました。

【Y. D. さん】缶つぶしは誰よりも意欲的に、紙すきはよりきれいな紙作りを目指して丁寧な作業を心掛け、きれいな紙をたくさん作ることができました。昼休みには、作業で使用したタオルを洗濯し、干すところまで積極的に取り組んでくれました。



木工班



のせっこ2



後期校内実習では、「TYボックス (ホワイト)」と新製品「のせっこ2」の製作に取り組みました。この新製品の制作に当たって、初めて金槌を使っての釘打ちに「挑戦」しました。釘打ちはもちろん、けがをしないように毎時間「安全」に気を付けました。また、全員が協力・集中して各々の分担作業を一生懸命に取り組んだ結果、材料はあっという間になくなり...実習期間中に2回もリヤカーで、材料の買い出しも行いました。買い出しの行き帰り、坂道も4人で「協力」しあいながらリヤカーを引いて材料を運びました。

正直に、嘘をつかず...真面目に「誠実」な態度で作業に取り組んだ2週間の実習。12台の『TYボックス (ホワイト)』と8台の『のせっこ2』を完成させることができました。この製品は、光陵祭で販売しますので楽しみにして下さい！

【新沼怜英さん】

パーフェクト達成！！
 班長としての役割、作業に対する姿勢、態度、挨拶を10日間しっかり取り組み、満点の評価をいただきました。
 疲れた様子を見せつつも集中力を切らさず、丁寧な作業を心がけました。



やすりかけ作業



塗装作業



【小野愛斗さん】

やる気 No.1！！
 毎日淡々と作業をこなし、どの作業も技術の向上が見られました。
 なんでも「やってみよう」と手を上げる姿勢はさすが先輩！でした。苦手だったクランプの着脱も上手になりました。

作業班目標



材木の買い出し

【新沼沙月さん】

正確！丁寧！笑顔♡
 毎日、コツコツ...を体現しました。どんな作業も笑顔で最後まで、きっちり取り組みました。どの作業も技術の向上が感じられました！まかせて安心♡

木くず処理作業



【村上新太さん】

チャレンジ！
 初めての作業にたくさん取り組みました。諦めないで、最後まで責任を持って働きました。
 作業量は木工班でピカイチ☆でした！

釘打ち作業

